

令和7年 第59号

2025.9.5

こども
食堂



こども食堂

「いんごの巣」通信



- ・今月の活動状況
- ・食品配付の状況
- ・ご寄付いただいた、企業・個人・団体

発行者 りんごの巣事務局
連絡先 080-4503-9038
Mail : ringonosu0@gmail.com
Web : ringonosu.sakura.ne.jp

今月の活動状況



とうきびご飯の調理中



楽しい会食風景



高い気温の日が続いています。今年、札幌では最高気温が30度以上の「真夏日」を34回観測し、年間の真夏日日数としては、これまでの1924年の記録を101年ぶりに更新し、1876年の統計開始以降、過去最多となったそうです。もともとエアコンの普及していない北海道では、この暑さは耐え難いものと思いますし、もし設置したとしても電気料金で家計を圧迫します。

物価高に加えて健康にも大きな影響の可能性があるため、とても心配になります。

さて、今回は、17家族47人こども27人の参加申し込みがありました。

今回のお食事もお土産も、みなさんからの寄付金や寄贈品で構成しています。毎回のご協力本当にありがとうございました。私たちはこのご支援をホームページなどでお知らせし、子供たちに届けられているのを見ていただきたいと思います。

次回は9月18日です。

次回参加ご希望の方は電話かメールで参加者の数と一緒に、早めにお申し込みください。

電話 080-4503-9038 メール (ringonosu0@gmail.com) 令和7年9月5日



8月のメニュー

- ・とうきびご飯
- ・煮込みハンバーグ
- ・ジャガイモのミルク煮
- ・ズッキーニのツナマヨ和え
- ・冷やしそうめん
- ・プチブヨ
- ・デザート(アイス)



寄贈
いた
だ
い
た
食
品

フキブヨをいただけてきました



毎年、長沼のファーム弦様より、お菓子のようないいトマト「フキブヨ」を寄贈いただけていますが、今年もご連絡をいただきスタッフとともに、長沼へ出向きました。

ファーム弦は一般の方にトマト狩りで、開放しています。この日はお休みなのですが、いんごの巣のために開けておいてくれました。

写真のように広い畑の中にハウスがあり、中にたくさんのフキブヨが赤く熟しています。

汗ばむハウスの中でスタッフは自らトマトを採ってゆきました。子供達の分の他に、個人的にも食べたいので自分の分も採ります。もちろんちゃんと自分の分の料金を支払っていますよ。

記念にファーム弦の谷さんと写真も撮りました。子供達やお母さんの喜ぶ顔が浮かびます。ファーム弦さん本当にありがとうございました。

佐藤さんに感謝状をお渡ししました



毎月お米を届けていただいている、月寒の佐藤いづみ様にいんごの巣から感謝状をお送りしました。佐藤様はいんごの巣の発足母体である創造学園のご出身で、2年以上前からお米を送っていただけています。

宮本代表がご自宅まで出向き、直接感謝状をお渡ししました。ご高齢で、ご主人を亡くされたとか。本来は、直接いんごの巣をお手伝いしたいのですが、お米を届けることで、支援してゆきますとのこと。通信などでいんごの巣の活動を見て、応援していますとおっしゃっていました。暑い夏場で健康にご留意くださいとお伝えしました。今までも、これからもよろしくお願いいたします。

いんごの巣HP



ご支援、ご協力に感謝申し上げます

次回は9月18日、次々回は10月16日 まなトピアは9月20日、10月18日

大果様、北日本フード様、北竜町道下様、チクレンミート様、商店街子ども応援企画様、悠貴様、ジョンソンホームス様、山下水産様、ファーム弦様、アマゾンジャパン様、フランチオフィス様、内海産業様、子供食堂ネットワーク様、タカハシグループ様、とうきゅう様、北光キーセンター渡部様、イオン豊平ビック店様、ジェイシステム様、わらく堂様、岡田商事様、芽室 村瀬様、川原木椅子店様、創造学園40期石井様、創造学園43期友の会様、月寒東佐藤様

その他 団体、個人様 (順不同)